

ソリダイムが、優れた密度、性能、価値を備えたデータセンターSSD、D5-P5430を発表

最新版のソリッドステート・ストレージ・ドライブ (SSD) は、総所有コストを最大27%削減し、データセンターの持続可能性を向上

カリフォルニア州ランチョ・コルドバ--([BUSINESS WIRE](#))-- (ビジネスワイヤ) --イノベーション技術を組み込んだ NAND フラッシュメモリーのソリューションを提供する世界トップのプロバイダーであるソリダイムは、メインストリームおよび読み取り負荷の高いワークロード向けに最適化された最新版のQLCソリッドステート・ストレージ・ドライブ (SSD) Solidigm™ D5-P5430を使用して、D5製品シリーズを拡張しています。

現在の企業アプリケーションの大半は読み取り負荷が高いため、D5-P5430 (第4世代PCIe QLC SSD) は、ストレージ密度と総所有コスト (TCO) の機会と同時に最も幅広く採用されているTLC SSDと同等の読み取り性能を提供します。

D5-P5430は、メインストリームのワークロード (メール/ユニファイド・コミュニケーション、意思決定支援システム、オブジェクト・ストレージ、仮想デスクトップインフラストラクチャなど) および読み取り集中型のワークロード (コンテンツ配信ネットワーク、データ・レイク/パイプライン、動画配信など) 向けに最適化されています。このようなワークロードは通常80%以上の読み取りが行われ、大量のデータを高いスループットで処理する必要があります。

D5-P5430は、TLC NAND型およびPCIe型SSDのドロップイン置換品として、従来のオブジェクト・ストレージソリューションのTCO (総所有コスト) を最大27%削減し、ストレージ密度を1.5倍に高め、エネルギーコストを18%削減します。また、ソリダイムの最新のドライブは、主要なTLC SSDと比較して書き込み寿命を最大14%向上させることが可能です。

電力効率、エッジ・コンピューティング、インフラストラクチャの持続可能性など、データセンターの重要な問題はすべて、D5-P5430の密度からメリットを得ています。これにより、削減できる電力/冷却コストと必要ドライブ数が、他のソリューションと比較して最大2倍になります。

「データセンターでは、費用対効果が高く、持続可能なソリューションを使用して、大量のデータを保存および分析する必要があります」と、ソリダイムの戦略的プランニング&マーケティング担当副社長グレッグ・マトソンは述べています。「ソリダイムのD5-P5430ドライブは、この目的に最適であり、メインストリームの読み取り負荷の高いワークロードに高密度、TCOの削減、『ちょうどよい』性能を実現します」。

D5-P5430は、次の既存および最新のEDSFFフォームファクターをサポートする幅広い容量を備えたさまざまな1Uおよび2Uサーバーおよびストレージ構成をサポートします。

- U.2 15mm 3.84 TB – 30.72 TB*
- E1.S 9.5mm 3.84 TB – 15.36 TB
- E3.S 7.5 mm 3.84 TB – 30.72 TB*

「スーパーマイクロは、ソリダイムのような大手ストレージサプライヤーと密接に協力して、高性能で安全なストレージ技術を期待する世界中のお客さまに最先端のテクノロジーを提供しています」と、スーパーマイクロの欧州・中東・アフリカのマネージング・ディレクター兼社長、およびフィ

ワールドアプリケーションエンジニア担当の上級副社長 ヴィック・マルヤラは述べています。「ソリダイムの最新のQLC型E3.S SSDであるD5-P5430は、データセンター・インフラストラクチャの高密度と高効率という魅力的な組み合わせをお客さまに提供します」。

*30TB版は今年後半に提供される予定

ソリダイムについて

ソリダイムは、イノベーション技術を組み込んだ NAND フラッシュメモリーのソリューションを提供する世界トップのプロバイダーです。ソリダイムのテクノロジーは、データが持つ無限の可能性を引き出し、人間の進歩を加速する推進力となって、お客様をサポートします。ソリダイムは、インテルのNANDおよびSSD事業の売却に始まり、2021年12月に半導体大手であるSK ハイニックス傘下の米国子会社となりました。カリフォルニア州ランチョ・コルドバに本社を置き、世界各地 13 拠点到に広がる 2,000 人を超える従業員のイノベーション精神を原動力に邁進しています。ソリダイムの企業情報については、solidigm.com をご覧ください。また、[Twitter](#)、[LinkedIn](#) もフォローいただけます。© Solidigm. Solidigm、ソリダイム、Solidigm ロゴは、SK hynix NAND Product Solutions Corp. (商号: Solidigm) の商標です。

- ここに記載されているすべての製品、コンピューター・システム、日付、および数値は、現在の予想に基づくものであり、予告なく変更されることがあります。
- ハードウェア、ソフトウェア、システム構成などの違いにより、実際の性能は掲載された性能テストや評価とは異なる場合があります。
- ソリダイムの最適化機能は、ソリダイムのコンパイラーまたはその他のソリダイム製品を対象としたものであり、他社製品に同等の最適化を行えないことがあります。
- ソリダイムのテクノロジーを使用するには、対応したハードウェア、ソフトウェア、またはサービスの有効化が必要となる場合があります。
- ここに記載した内容はいずれも、明示されているか否かにかかわらず、何らかの保証を意図したものではありません。
- 本書で説明されている製品には、エラッタと呼ばれる設計上の不具合が含まれている可能性があり、公表されている仕様とは異なる動作をする場合があります。現在確認済みのエラッタについては、ソリダイムまでお問い合わせください。
- 実際のコストや結果は異なる場合があります。
- © Solidigm. Solidigm、ソリダイム、Solidigm ロゴは、SK hynix NAND Product Solutions Corp. (商号: Solidigm) の商標です。その他の社名、製品名などは、一般に各社の表示、商標または登録商標です。

ソリダイム™ D5-5430およびQLCのメリットについては、solidigm.com/qlcを参照してください。

本記者発表文の公式バージョンはオリジナル言語版です。翻訳言語版は、読者の便宜を図る目的で提供されたものであり、法的効力を持ちません。翻訳言語版を資料としてご利用になる際には、法的効力を有する唯一のバージョンであるオリジナル言語版と照らし合わせて頂くようお願い致します。

Contacts

Keith Givens

Catherine Roberts

press@solidigm.com



Source: Solidigm

